

人権センター

だより

春の陽気の木々の緑をあざやかに映し出す季節となりました。海岸線から望むオーシャンブルーと新緑に彩られた山々が澄み切った青空と相まって糸島の景色をいっそう際立たせています。市民のみなさまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。人権センターも昨年度の一年間を振り返るとき、やはりコロナ禍の影響を受けた行事やイベントの中止など、これまでに経験したことのない状況のなかで満足のいく行事が残せただろうかという思いで一年が過ぎました。本年度は職員一同、気持ちを新たに事業に取り組む所存ですので皆様のあたたかいご協力をお願い致します。

センター主催人権学習会開催

- 6/26 (土) 新型コロナウイルスとハンセン病
～感染症差別について～
- 7/24 (土) 糸島人権散歩～糸島市の人権フィールドワークのスポットの紹介～
- 8/9 (月) 糸島市非核・恒久平和都市宣言!!
- 9/18 (土) 特権とは？

講師：糸島市人権・同和教育指導員他
場所：人権センター
参加費：無料
参加人数：20名
時間：13:30～14:30

要申し込み

※詳細は人権センターにお問い合わせください
※内容が変更になる場合もあります。
※どなたでも参加できますので皆様の参加をお待ちしております！
申し込みは電話または来館で申込できます。

糸島市前原東2-2-1
TEL:322-5095
糸島市人権センター

コロナウイルス感染対策のお願い

- ◎会議室利用後、利用者でのテーブル・イスのアルコール消毒
(消毒はセンターにて準備しております。)
- ◎マスク着用及び利用時確認シートに体温の記入・会議室の換気・手指の消毒など皆様の協力をよろしくお願い致します。

人権コラム

人々の「こころ」の中に潜む“誹謗・中傷、差別、猜疑心”。平穏な日常生活の中においてはあまり表に出ることもないような「魔のこころ」ですが、ひとたび世の中の社会的不安などが発生すると、あちらこちらで雨後のタケノコのようにムクムクと頭をもたげ、人々を攻撃し始めるのです。「人権を大切に」という呼びかけもむなしく思えるほどに拡散していく差別ですが、私たちの心の中はいったいどうなっているのでしょうか？

“善と悪”は表裏一体のややこしい関係性があります。善と悪が同居する心を制御するには日頃から“人”を大切にしたい思いやりや行動といった「心がけ」が重要であり、また、その意識を持って接することで健全な人間関係を築くことにつながるができるものと信じています。

～人権(悩み事)相談所～

日時：6月1日(火) 13時～16時
場所：人権センター
相談員：人権擁護委員



□人権擁護委員の日(6/1)に合わせ、年に1回特設人権相談所を開設します。
電話(322-1697)での相談も受け付けます。

市民のみなさんの相談役 人権擁護委員



全ての人権が正しく守られるように、人権を侵害された被害者の救済や人権相談活動、人権尊重思想の普及高揚を図るための各種啓発活動に取り組んでいます。人権擁護委員は、地域に住んでいる市民の中から、人権擁護に理解のある人を市長が市議会の意見を聞いて推薦し、法務大臣が委託した人権相談のパートナーです。

相談事業

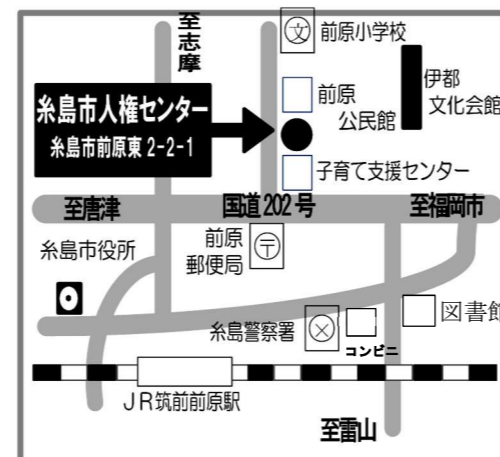


☆☆☆人権センターでは次の相談を受け付けています☆☆☆

人権擁護委員による 人権相談	毎週火曜日 13時～16時	予約可 TEL 322-1697
行政相談	第3土曜日 13時30分～15時30分	予約不要

人権センターでは、子どもから高齢者までの様々な人権問題について、市民の皆様の相談に応じています。市の窓口や関係機関の紹介などセンター職員が随時対応しています。心配なことや困っていることがあれば、一人で悩まずお気軽にご相談ください。プライバシーは厳守しますので安心してご相談ください。

お問い合わせ：糸島市人権センター
TEL：322-5095



令和3年度事業計画

人権センターだより発行



◆年に2回発行

行政区回覧版にて、主催事業のお知らせや報告、相談事業など、活動計画や様子を掲載し、人権啓発を行います。



パネル展

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 4月 雷山小優秀人権作文展 | 7月 同和問題強調月間 (1日~15日) |
| 5月 人権の花パネル展 | 同和問題パネル展 (16日~31日) |
| 6月 ハンセン病 (1日~12日) | 8月 原爆パネル展 |
| 沖縄6.23 (14日~30日) | 9月 国際人道支援パネル展 (ベジャワール13日~18日) |



【昨年の様子】

※内容が変更になる場合もあります。

センター主催人権学習会



◆6月より年間を通して月1回
今年度より、人権センター主催の学習会を始めることになりました。
講師の方をお招きしてテーマに沿ったお話しをしていただきます。どなたでも参加できます。

日本語ひろば

◆ 毎月第2・3・4(水)
第2・3・4(土) 10時~12時
外国の方へ日本語の日常会話の基本講座を行い、日本での生活に役立つようにします。



【以前の様子】

手話教室

◆ 秋に開催予定
初心者向けの講座として例年実施しており、障がい者の方たちと交流を深めることができます。初めての方でも安心して受講でき、コロナ対策も十分配慮しております。



【昨年の様子】

糸島市民みんなに広げようシトラスリボンプロジェクト

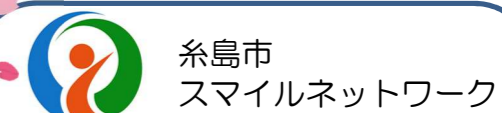
糸島市での取り組み

- ① シトラスリボンをモチーフとしたグッズによる啓発活動
- ② 各学校の人権同和教育推進協議会支部で啓発
- ③ 市内医療機関や飲食店での周知活動
- ④ 保育園、幼稚園、小中学校の子ども達とのコラボ
- ⑤ 糸島市職員人権・同和問題研修会開催



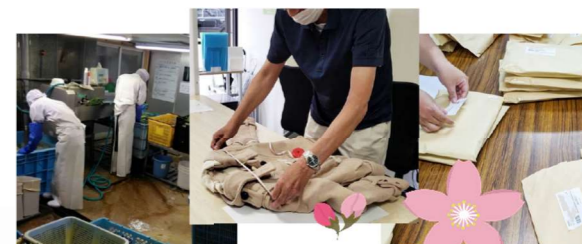
ラベルピン 330円
胸元にオシャレを、男女共に似合いますよ！

マスクバンド 330円
マスクによる耳の痛みを軽減します。皮製品です。



糸島市
スマイルネットワーク
糸島市にある障がいのある方々を支援している福祉施設が、糸島市の福祉の向上と相互連携を目的に作った団体です。障害者労働支援事業所など、11団体が加盟しています。

リボンなどの啓発物品・グッズの作成風景



コロナに負けるな!

シトラスリボンの
3つの輪が示すもの



【シトラスリボンプロジェクト】とは
コロナ禍で生まれた差別や偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクト。特産品の柑橘にちなんで、シトラス色のリボンや専用ロゴを身に着けて、「ただいま」、「おかえり」の気持ちを表す活動です。
日頃から、あいさつし合える関係があれば、安心して検査を受けたり、困ったことを相談したりでき、ひいては感染拡大を防ぐことにもつながります。

